

エコアクション21 環境経営レポート

2022年3月～2023年2月

2023年 3月23日



目次

1. 組織の概要
2. 環境経営方針
3. 環境経営目標とその実績
4. 主な環境経営計画と活動の内容
5. 環境経営計画の取組結果と評価
6. 代表による全体評価と見直し記録
7. 環境関連法規への違反、訴訟の有無

1. 組織の概要

①事業所名および代表者氏名：

株式会社エヌエス機器 代表取締役 阿部 秀敏

②所在地：〒987-1102 宮城県石巻市和浏字日照 131 番地

③環境管理責任者氏名及び担当者氏名連絡先：

環境管理責任者/担当者 小林 秀之 TEL 0225-72-4037

④設立年月日：1987年(昭和62年)7月

⑤資本金：3,332万円

⑥事業活動の概要及び認証・登録の対象範囲

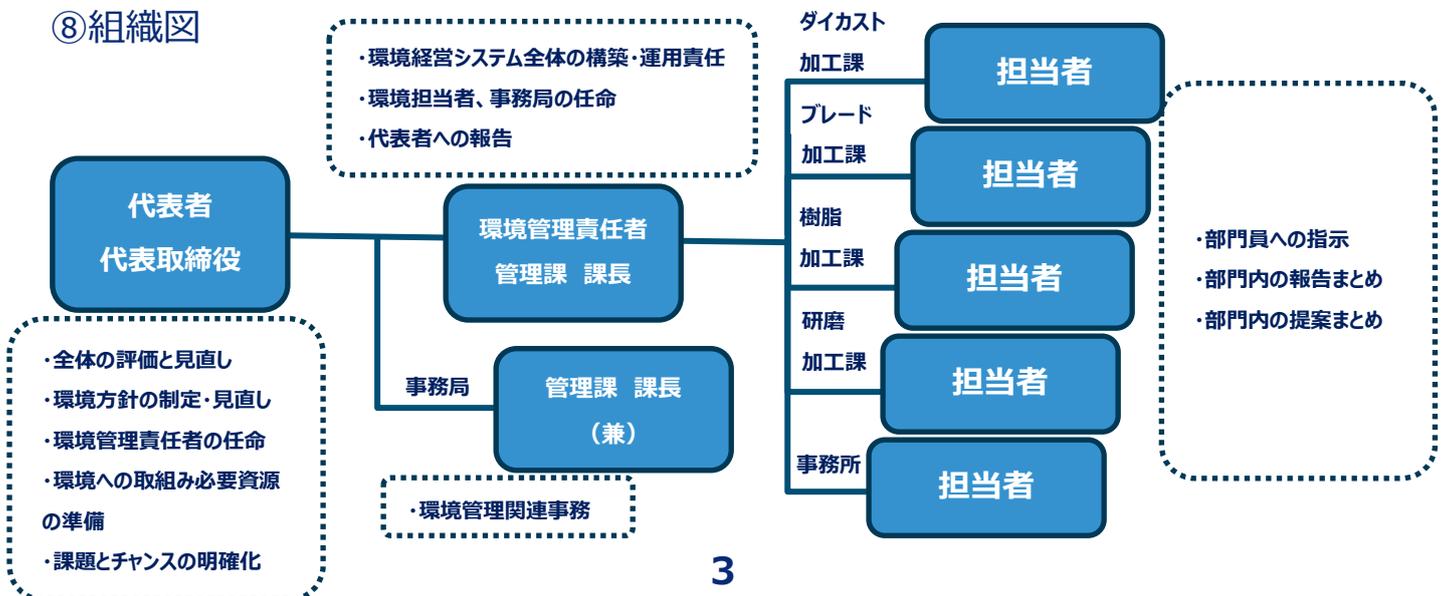
：航空・宇宙・自動車部品の研磨・鏡面、バフ研磨・外観検査、各種電材品の販売

以上、(株)エヌエス機器全社（(有)三里工産を含む）を対象とする

⑦事業規模

	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
売上高	百万円	188	199	197	231	252
従業員数	人	48	43	43	54	59
床面積	m ²	907.95	1,263	←	←	←

⑧組織図



2. 環境経営方針

当社は電子機器の電子機器部品の目視による外観検査を主業務としておりますが、以下ワイヤーハーネスの組立・加工・検査、ダイキャスト製品の表面仕上げ、ナイロン製結束バンドの販売業務活動を通して、地球環境保全の為にエネルギーや資源を効率的に利用し、また使用量を削減するとともに、廃棄物のリサイクルを推進し、循環型社会の形成に貢献することを誓います。また、下記のような環境負荷の低減と汚染の予防活動に積極的かつ継続的に取り組みます。

1. エコアクション21に基づく環境経営システムに取り組み、環境関連の法令、条例等の規制事項を遵守するとともに、地域・業界・顧客の環境関連要求事項に配慮しつつ、環境活動の継続的改善を図ります。

2. 環境目標及び行動計画の策定において下記事項を重要活動として捉え、その効率的活動を推進します。

①二酸化炭素排出量削減のために省エネルギーの推進

②廃棄物の分別徹底によるリサイクルの推進

③節水活動の推進

④グリーン購入の推進

3. この環境方針は全従業員に周知すると共に一般への公開を図ります

2008年9月30日制定 2018年3月12日見直し

株式会社エヌエス機器 代表取締役社長

阿部 秀敏

3. 環境経営目標とその実績

2020年度実績を基準に各年度以下のように定める。

※仕事量増加および倉庫改築(工程増加)の為、前年度実績より目標値を上方修正しております。

※購入電力の排出係数は【2020年度実績(令和2年1月7日公表)東北電力 0.523 kg-CO2】で計算

環境目標	2020年度実績	目標/実績	21年度	22年度	23年度
二酸化炭素排出量削減	91,263.30 【kg-CO2】	目標値	109,516	前年1%削減 108,421	前々年2%削減 107,326
		実績値	103,801	114,181	
電力使用量の削減	130,387 【kWh】	目標値	156,464	前年1%削減 154,899	前々年2%削減 153,334
		実績値	145,376	151,212	
燃料使用量の削減 (ガソリン)	240 【ℓ】	目標値	使用量少ないため現状維持 240		
		実績値	240	2,993	
燃料使用量の削減 (軽油)	6,370 【ℓ】	目標値	7,644	1%削減 7,568	2%削減 7,491
		実績値	8,425	8,516	
燃料使用量の削減 (灯油)	2,231 【ℓ】	目標値	2,677	前年1%削減 2,650	2%削減 2,623
		実績値	1,953	2,195	
燃費(軽油)の確認	8.8 【km/ℓ】	目標値	8.5km/ℓ 以上 →		
		実績値	8.9	9.5	
LPG使用量の削減	78.66 【kg】	目標値	108 →		
		実績値	78.7	109.7	
廃棄物排出量の削減					
産業廃棄物の削減	150 【kg】	目標値	事業再構築により不明だが、前年度並を目標とする 150 →		
		実績値	800	1,315	
一般廃棄物の削減 (紙ごみ) (ダンボール)	790 【kg】	目標値	950	2%削減 930	3%削減 920
		実績値	875	1,041	
	0 【kg】	目標値	2%削減 0		
		実績値	3%削減 0		
0 【kg】	目標値	4%削減 0			
	実績値	0			
節水活動の推進	159 【m ³ 】	目標値	190 →		
		実績値	183	324	
地域環境への貢献活動	1回/年	目標値	2回/年	2回/年	2回/年
		実績値	1回/年	1回/年	
資源の効率的利用のための 不良率低減活動(分析・報告)	1回/月	目標値	1回/月	1回/月	1回/月
		実績値	1回/月	1回/月	
グリーン購入	-	目標値	環境適合品優先購入		
		実績値	◎ ◎ ◎		
コピー用紙の削減 (実績は購入枚数)	B5/B4 2,000枚 A4 49,500枚 A3 1,500枚	目標値	1%削減 A4 49,000	2%削減 48,510	3%削減 48,015
		実績値	48,000	46,500	
作業者の力量確認・技能一覧 見直し	1回/年	目標値	1回/年		
		実績値	2回/年		

4. 主な環境経営計画と活動の内容

(1) 電力使用量の削減

- ①不要な照明の消灯 ②作業中断時の電源オフ ③エアコンの温度管理



(2) 燃料使用量の削減

- ①車両の点検 ②車両の走行距離の低減 ③エコドライブの徹底



(3) 廃棄物排出量の削減

- ①廃棄物分別の徹底 ②リサイクル用途の開拓

(4) 節水活動の推進

- ①水道配管の漏水の定期点検 ②手洗い時の節水

(5) 資源の効率的利用

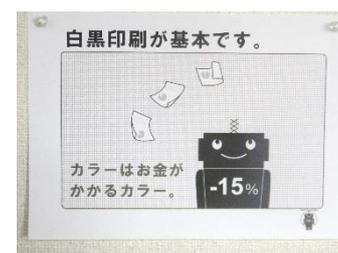
- ①取引先への不良低減の報告

(6) 地域環境への貢献活動

- ①工場周辺のゴミ拾い ②支援学校・近隣学校等の職場実習受入・会社見学

(7) グリーン購入

- ①環境ラベル認定等製品を優先的に購入する
- ②コピー用紙使用量の削減（購入量の把握）



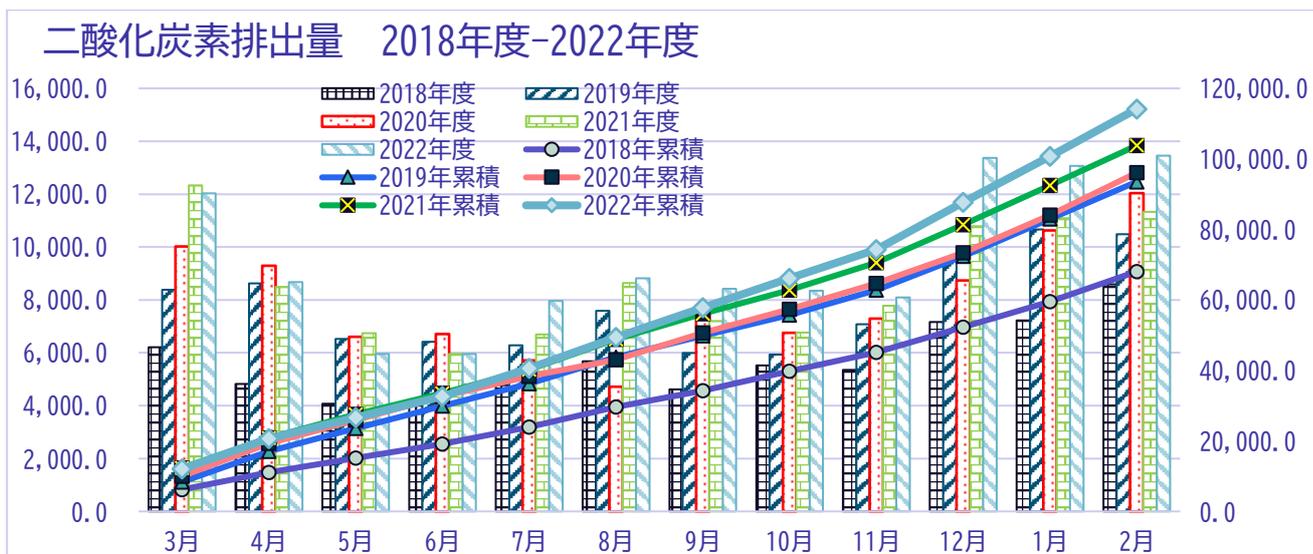
次年度の環境経営目標および環境経営計画、取組事項

- ・ 5頁3. に記した目標の達成および上記4. (1)～(7)の継続
- ・ 作業工数あたり（1時間当たりの工数）のCO2排出量の把握
- ・ 業務カイゼン（作業効率向上）にも力を入れて活動を実施する

5. 環境経営計画の取組結果と評価

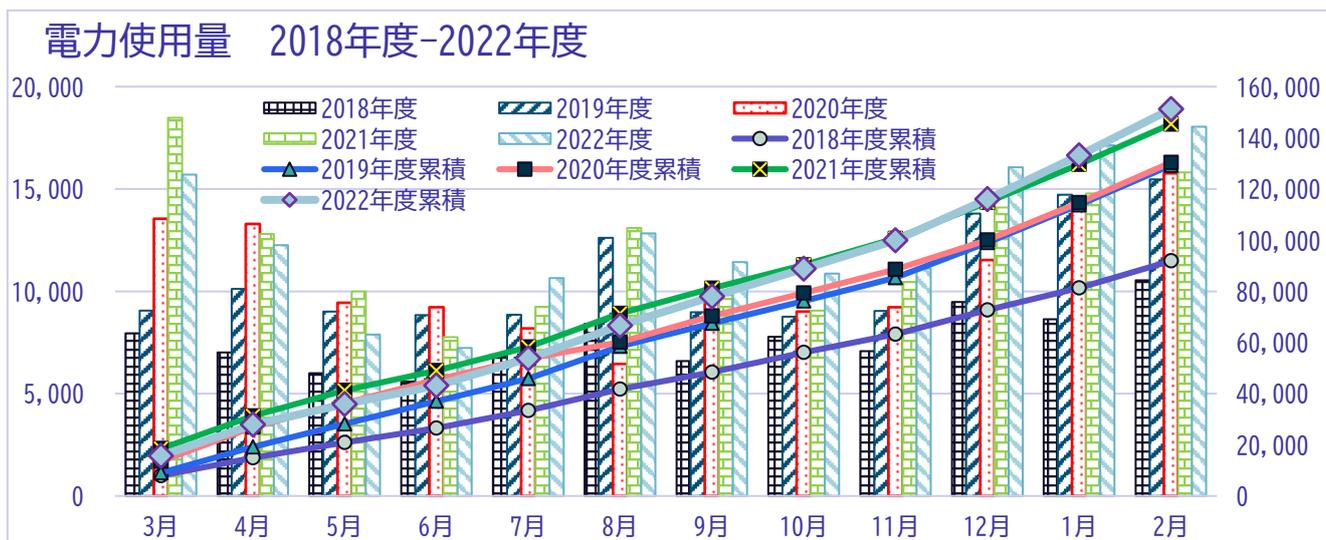
当社のエネルギー使用量の内訳 電力 67.7%, 化石燃料 32.3%

①二酸化炭素排出量の推移



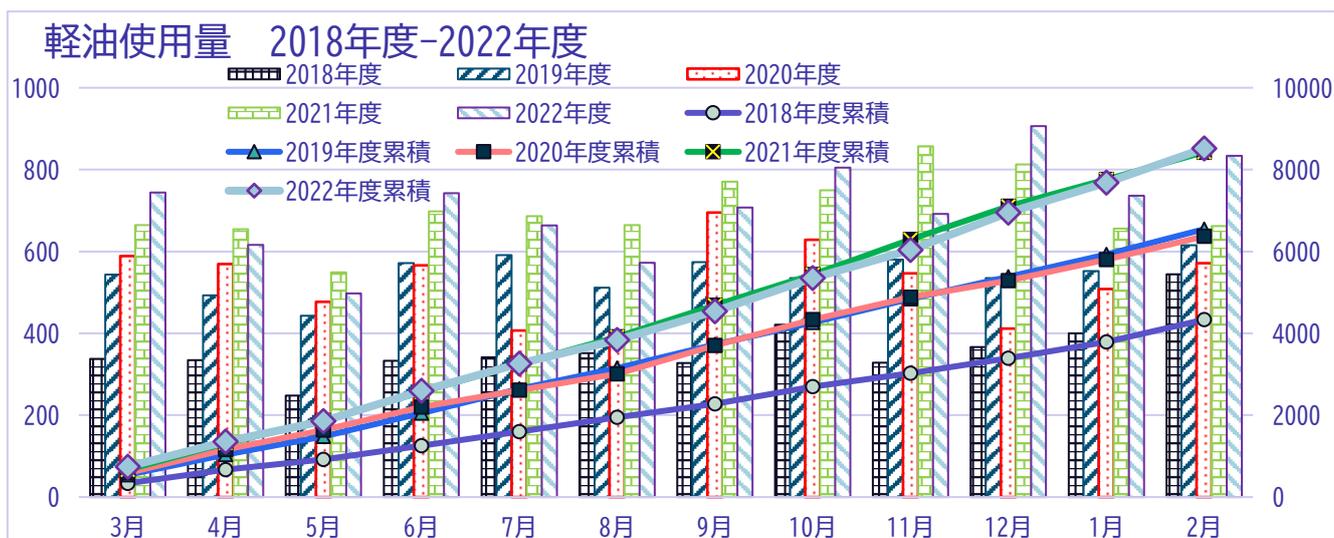
・ **仕事量も増加しているため二酸化炭素排出量が増加しています。**

②電力使用量の推移



・ エアコン，コンプレッサーの使用が多く電力使用量がかさんでいます。

③軽油使用量の推移



- ・取引先が増え、訪問や納品回数が増加しているため軽油使用量が増加しています。

6. 代表による全体評価と見直し記録

	項目	環境管理責任者の報告
見直し 関連情報	1. 環境経営目標及び目標達成状況	新規工場の稼働に伴い目標値を上回ることが多かった 顧客先営業等の機会が増加し燃料使用量も増加している
	2. 環境経営計画及び取組実施状況	主な取組事項は計画通りだがゴミ拾い2回目は、ゴミが少なかったため未実施とした
	3. 環境関連法要求一覧及び遵守状況	法令違反等ありませんでした
	4. 外部コミュニケーション対応及び記録	苦情はありませんでした
	5. 問題点の是正・予防処置の実施状況	作業台等の作成による是正・予防処置を実施
	6. その他	なし

代表者による全体評価・見直し指示	全体評価・コメント	今年度は過去最高の売上を達成している。また、新規工場も稼働していることで全体的な使用量、CO2 排出量が増加している。次年度は高圧受電設備（キュービクル）の導入で使用料の軽減を狙う予定とする	
	(環境経営システムの有効性、環境への取組の適切性等)		
	見直し項目	変更の必要性	変更がある場合の指示事項等
	1. 環境経営方針	なし	/
	2. 環境経営目標	なし	
	3. 環境経営計画・取組項目	なし	
	4. 環境経営システム	なし	
5. その他（外部への対応等）	あり	23年度計画として高圧受電設備の導入	

7. 環境関連法規への違反、訴訟の有無

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

また、関係当局からの違反等の指摘、利害関係者からの訴訟や苦情は過去36年ありません。

法規制等名称	遵守評価	確認年月日
建築物省エネ法	—	2023/3/15
フロン排出抑制法	—	2023/3/15
廃棄物処理法	○	2023/3/15
家電リサイクル法	—	2023/3/15
建設リサイクル法	○	2023/3/15
自動車リサイクル法	—	2023/3/15
浄化槽法	○	2023/3/15
消防法	○	2023/3/15
宮城県産業廃棄物の処理の適正化に関する条例	○	2023/3/15
宮城県公害防止条例	○	2023/3/15